

建設労働者の雇用改善のために

～ 令和5年度「栃木県建設雇用改善推進大会」を4年ぶりに開催 ～

令和5年11月22日、宇都宮市のホテル東日本宇都宮において、栃木県建設雇用改善推進委員会主催、栃木労働局、栃木県、独立行政法人勤労者退職金共済機構栃木県支部、栃木県建設産業団体連合会共催による「栃木県建設雇用改善推進大会」が開催され、会員などの関係者202人が出席しました。



谷黒克守 栃木県建設雇用改善推進委員会会長



奥村英輝 栃木労働局長



山口弘美 栃木県産業労働観光部労働政策課長



渡邊勇雄 栃木県建設産業団体連合会会長

式典では、主催者を代表して谷黒栃木県建設雇用改善推進委員会会長から、「近年の建設業界では、少子高齢化に伴う生産年齢人口減少の影響で、就業者の高齢化が進む一方、若者の新規入職者の確保に苦慮するという大きな課題に直面しております。このようなことから、来年度より建設業へ適用される時間外労働規制への対応をはじめとした『働き方改革』へ積極的に対応するなどして、魅力ある業界へと進化をさせていかなければなりません。皆様におかれましては、本日の推進大会を一つの契機として、さらに実のある雇用改善に取り組み、若者から選ばれる業界となるようご期待申し上げます。」とあいさつを述べました。

次に共催団体からは、はじめに奥村栃木労働局長より「『建設業』における人材を確保し、育成していくことは、行政だけではなく、皆さんを含めた社会全体で取り組んでいかなければならない課題であると思っています。皆様におかれましては、雇用環境のさらなる整備・底上げや魅力のある職場づくりの定着・浸透を図るため、県や国と協働して取り組んでいただくとともに、本日の表彰の対象となった取組を広く県内に展開していただくよう、お願いいたします。」とあいさつがありました。

栃木県知事の代理で知事のあいさつを託された山口労働政策課長からは、「人材の確保のためには、適正な雇用関係の確立や職場の安全確保はもとより、男女が理想とする『とも働き・とも育て』ができる職場環境の整備が不可欠であります。『働き方改革』をより一層推進していただくことに加え、男性の育児休業の取得促進に積極的に取り組んでいただけますよう、今般、中小事業主に対する奨励金の支給を開始いたしましたので、是非ご活用をお願いいたします。」とあいさつがありました。

渡邊栃木県建設産業団体連合会会長からは、「国が強く推し進めているデジタル化による『生産性の向上』や『働き方改革』を踏まえた処遇改善などに積極的に対応し、魅力ある選ばれる建設業界として取り

組んでいくことが何としても必要であると考えております。令和6年4月には『時間外労働の上限規制』が建設業界においても適用されることとなりますが、担い手の確保に繋げていくためにも、なお一層の雇用改善などに取り組んでいただけるようお願い申し上げます。」とあいさつがありました。

続いて、建設雇用改善に功績のあった事業主の方々に対して、栃木県知事表彰及び栃木県建設雇用改善推進委員会会長表彰が授与され、独立行政法人勤労者退職金共済制度普及協力事業所に対して勤労者退職金共済機構理事長表彰の伝達が行われました。

式典後は、記念講演が行われ、前日本学術会議会員で国立大学宇都宮大学理事を務められ、栃木県に大変造詣の深い米田雅子先生に「日本には建設業が必要です～地域とともに歩む、未来に向けて歩む～」と題したご講演をいただきました。米田先生は、地域建設業、農林業、森林再生、防災減災、地方公共政策に造詣が深く、様々な課題を抱えている建設業にとって、大変示唆に富み、我々建設業が励まされる大変有難いお話を拝聴いたしました。会場では明るい笑顔とともに、大きな拍手が鳴り響きました。



米田雅子講師

受賞事業者名

■ 栃木県知事表彰

末長建設株式会社 (宇都宮支部)
株式会社星野建設 (日光支部)



栃木県知事表彰受賞者

■ 栃木県建設雇用改善推進委員会会長表彰

芳賀屋建設株式会社 (宇都宮支部)
株式会社阿部工務店 (日光支部)
株式会社小金建設 (芳賀支部)
有限会社福田建設 (塩谷支部)
有限会社熊田工業 (那須支部)



栃木県建設雇用改善推進委員会会長表彰受賞者

■ 独立行政法人勤労者退職金共済機構理事長表彰

佐野屋建設株式会社 (鹿沼支部)
竹沢建設株式会社 (鹿沼支部)



独立行政法人勤労者退職金共済機構理事長表彰受賞者